



山梨県議会議員

令和3年6月定例県議会報告

# 流石やすし あなたの声を県政に届ける

県政報告 Vol.9 令和3年8月発行



## コロナに打ち克ち希望がもてるやまなし・誰もが幸せを実感できる やまなし・誰もが活躍できる地域づくりへ向けて邁進してまいります！

新型コロナウイルス感染症が確認されてから1年6ヶ月、コロナはいまだに世界で猛威を振るい深刻な状況が続いています。患者の命を救い、感染拡大を食い止めるために尽力されている医療従事者や介護従事者、保健所の方々など全ての関係者の皆さんに深く敬意を表し感謝を申し上げます。

山梨県は県民の命と健康を守り抜き、安心を取り戻すために一日も早く収束させる決意で医療体制の確保を強力に進めるとともに、感染対策の決め手となるワクチンについて希望する全ての対象者が安全で有効なワクチンを一日も早く接種できるように全力を尽くしています。

東日本の復興と共生社会の実現を世

界に示す『2020オリンピック・パラリンピック東京大会』は1年の延期を経て連日各地で開催されています。コロナ禍を乗り越えるなかでスポーツ・文化の力はますます重要になっています。平和の祭典である東京大会がアスリートをはじめ国・開催地・関係者の連携により成功するよう心から願っています。

### 《新型コロナウイルス感染症拡大防止へ協力しましょう！》

#### ◆「3つの基本」を守りましょう！

- ①人の間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける
- ②マスクの着用
- ③手洗いの徹底

#### ◆日常生活の習慣にしましょう！

- 密閉・密集・密接となる場所を避ける。
- こまめ（30分に1回以上）に換気する。
- 発熱や風邪の症状のあるときは外出を控え、早めに相談する。
- 会食は少人数・短時間で、感染防止対策が徹底された飲食店（やまなしグリーン・ゾーン認証店）を利用する。
- 混雑が予想されるイベントではさらに感染防止対策を徹底する。

○緊急事態措置の対象区域となる都道府県への移動はやむを得ない事情がある場合を除き自粛しましょう。（8月31日まで）

### 6月定例県議会

開会：6月21日　閉会：7月6日

### 6月山梨県議会定例会の概要をご報告いたします。

令和3年6月定例県議会は6月21日開会し7月6日に閉会しました。提出案件は条例案12件、予算案3件、その他の議決案件29件、承認案件5件、報告事項28件、提出事項1件、条

例案については○太陽光発電事業と地域環境との調和及び県民の安全で安心な生活の確保を図る「山梨県太陽光発電施設の適正な設置及び維持管理に関する条例制定の件」などが可決

された。2021年度6月補正予算は一般会計194億5,952万5千円で、既定予算と合わせると5,520億2,319万6千円であり、前年度6月現計予算比較で1.2%の増である。

### 所信表明要旨

#### 基本姿勢

○コロナ禍終息後を見据え、最優先に取り組むべきは県民生活をしっかりと支え確実に守り抜くことだ。変異株の出現という新たな脅威に対し万全の防御を構築すると同時にコロナ禍により生じ顕在化・悪化した社会のひずみに正面から向き合う。また、生活・経済の跳躍に向けて最初の基礎を固める「プライマリー・メニュー」の提供が重要である。

#### 新型コロナウイルス

○若者や働く世代などへのワクチン接種が本格化するなかで現在の接種ペースをさらに加速できるよう県における特設会場設置に向けて早期に検討を進める。介護施設や障害福祉施設では感染症対策のため業務量が増加しており人手不足が深刻化している。他業種から参入する人をターゲットに新たに就職に必要な費用の貸付制度を創設し人材確保を進める。

#### 経済活動

○製造業は有力な成長産業であり、県内企業の高い技術力を生かすことができる「医

療機器関連産業」、カーボンニュートラルの実現に向けて追い風となっている「水素・燃料電池関連産業」に対して特に重点的に支援を進める。地場産業ではブランド力を一層高めていく。

#### ヤングケアラー

○家族の世話をしているため自分の時間がとれない子どもが一定数いることが明らかになった。このような子どもを早期に発見し支援できるように学校関係者、子ども食堂の支援者、福祉・介護の関係者らに対しヤングケアラーについての認識を深めるための研修を実施している。

# 吉賀会 令和3年度6月補正予算の概要

## 1 感染拡大防止と医療提供体制の整備

### ○ 新型コロナウイルス検査事業費 (6億8,970万円)

感染症患者早期発見、早期治療を徹底するため検査対象を拡充する。

### ○ 新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業費(8億765万円)

感染拡大の防止や医療提供体制の強化を図るために取り組みを行う。

### ○ 二次救急病院等感染拡大防止支援事業費補助金(3億5,000万円)

医療の現場における感染拡大の防止や診療体制の確保等を図るために取り組みに対し助成する。

### ○ 新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口設置事業費(9,131万円)

新型コロナウイルスワクチン接種に係る専門的な相談への対応を拡充するため、電話相談窓口の体制を強化する。

## 2 県民生活に与える影響の

### 最小化と新しい生活様式

#### への対応

### ○ 生活福祉資金貸付事業推進

#### 費補助金(8億1,000万円)

低所得者、障がい者等を経済的に支援するため、生活に必要な資金の貸し付けを実施する県社会福祉協議会に対し助成する。

### ○ 県立学校等修学旅行感染

#### 予防対策強化事業費

#### (2億1,083万円)

修学旅行における児童生徒の感染リスクを低減するための取り組みを行う。

### ○ (新)やまなしグリーン・ゾーン

#### 認証宿泊施設変異株対策

#### 強化事業費補助金(18億円)

新型コロナウイルス変異株への対

策を強化するため、新たな認証基準に対応した機器購入等を行う宿泊事業者に対し助成する。



## 3 県内経済の安定化・反転攻勢に向けた対策

### ○ 県民限定やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り事業費(22億6,117万円)

感染拡大を防止しつつ、観光産業を支援するため、県民による県内宿泊を促進する取り組みを行う。

### ○ (新)やまなしグリーン・ゾーン認証宿泊施設高付加価値化支援事業費

#### 補助金(19億5,464万円)

安全・安心で上質な環境を提供し、多くの人に選ばれる観光地となるため、新たな需要に対応した取り組みを行う宿泊事業者に対し助成する。

## 4 その他主要事業

### ○ (新)ハケ岳スケートセンター改修費(1億4,481万円)

スポーツ施設の有効活用を図るために、老朽化した施設を改修する。

### ○ 産業集積促進助成金(5億7,954万円)

産業集積の促進及び雇用の創出を図るために、県内に立地して事業を開始した製造業者等に対し、助成金を交付する。

### ○ (新)先進的教育活動モデル事業費補助金(2,600万円)

教育の質の向上を図るために、25人学級導入の影響が及ぼない市町村が実施する先進的で特色ある取り組みに対し助成する。

以上、6月定例県議会の概要を報告いたします。今後も地域の皆様のご意見やご提案を山梨県や知事にお伝えしていきます。

より安全で豊かな地域を目指して一生懸命努めてまいります。引き続き、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 【代表質問の要旨】

代表質問の要旨を報告します。

### 1. 新型コロナウイルス変異株への対応は

**知事** 感染力が強く、検査対象を大幅に拡大した。家族間での感染が増加していることを踏まえ、変異株陽性者の濃厚接触者の家族についてもPCR検査の対象に加え、高齢者施設、障がい者施設で検査が進んでいる。また、保育所での検査を始めた。

### 2. 介護事業所の人材確保の取り組みは

**知事** 人材確保策として他業種で働いていた人の参入が進むよう就職に必要な費用の貸付制度を新たに創設し人手不足解消に努める。また、介護ロボットやICT活用の導入も促進する。

### 3. 農業の担い手の確保、育成対策を示せ

**知事** 就農前の相談から就農後の安定経営まで一貫した支援をしている。就農後の経済的な不安を解消する独自の支援制度を創設し親元就農支援を充実するよう国に強力に働きかけた。

### 4. 障がい者就労支援施設の工賃向上に向けた取り組みは

**部長** マルシェやネット販売、ふるさと納税返礼品への活用促進で販路拡大を図る。障がいのある人が住み慣れた地域で自立した生活を送れるようさらなる工賃向上を図るために、目標工賃や具体策を示した計画を年内をめどに策定していく。

### 5. 燃料電池の今後の取り組みは

**知事** 山梨大と県内企業が共同開発した電気自転車は、純国産の燃料電池を積んだものとして国内初となる。道の駅での実証実験を検討していく。災害時には非常用電源としても活用できるため、県内に広く普及させ地域の防災力強化につなげる。



### 6. 災害時の避難対策は

**局長** 施設の避難計画の作成をサポートしていく。

## ～自由民主党 新緑の会～

「県民の皆様とともにある現場主義の議員活動を中心据え、初夏を彩る新緑の若葉のように常に初心を忘れぬ清新の気に満ちた会派でありたい。」

…これが私たちの思いです。…

県民の皆様の負託を受けて議席をいただいている以上、地域の声をしっかりと県政に届け反映させていかなければなりません。そのために、私たちは切磋琢磨し団結の力を発揮してまいります。長崎知事の就任後、新型コロナウイルス感染症の脅威にもかかわらず、様々な山梨発展の芽がきざし、成長しようとしています。

私たちは山梨という樹木が青々と葉をしげらせ、大木へと育ち、いずれ実り豊かな季節を迎えるよう先陣をきって知事とともに県民のために粉骨碎身努める覚悟です。